

「木造2階建住宅」課題ルーブリック評価表

図面名	2階床伏図	出席番号	氏名		
No.	評価観点	評価尺度			
		評価 A (点)	評価 B (点)	評価 C (点)	
1	下書き線・基準線・基準記号	下書き線を極細線で正確に作図した上に、基準記号、基準線（一点鎖線）を細線で丁寧に作図できている。	下書き線を極細線で正確に作図できていなかったり、基準記号、基準線が不正確、丁寧に欠ける箇所がある。	下書き線が太く目立っている。基準記号、基準線も丁寧に作図できていない。	
2	胴差、床梁、つなぎ梁	胴差及び床梁、つなぎ梁が、太線で、幅120 基準線振り分け で正確かつ丁寧に作図できている。	胴差及び床梁、つなぎ梁が、太線で、幅120 基準線振り分け で正確かつ丁寧に作図できていない箇所がある。	胴差及び床梁、つなぎ梁が、太線で、幅120 基準線振り分け で正確かつ丁寧に作図できていない。	
3	柱	1階柱(×)、2階柱()及び梁成が違う梁記号が正確な位置に同じ大きさで整理されて作図できている。	1階柱(×)、3階柱()及び梁成が違う梁記号が正確な位置に同じ大きさで整理されて作図できていない箇所がある。	1階柱(×)、4階柱()及び梁成が違う梁記号が正確な位置に同じ大きさで整理されて作図できていない。	
4	一部の小屋伏図	垂木（細線）、母屋（太線一点鎖線）、棟木（太線一点鎖線2本）、隅木（細線一点鎖線2本）、小屋束（ ）で正確かつ丁寧に作図できている。	垂木（細線）、母屋（太線一点鎖線）、棟木（太線一点鎖線2本）、隅木（細線一点鎖線2本）、小屋束（ ）で正確かつ丁寧に作図できていない箇所がある。	垂木（細線）、母屋（太線一点鎖線）、棟木（太線一点鎖線2本）、隅木（細線一点鎖線2本）、小屋束（ ）で正確かつ丁寧に作図できていない。	
5	文字・寸法等	寸法の線（細線）の使い分け、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい文字等の記載になっている。	寸法の線（細線）の使い分け、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい文字等の記載になっていない箇所がある。	寸法の線（細線）の使い分け、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい文字等の記載になっていない。	
6	課題全体の完成度	全体のレイアウトが良く、用紙の汚れもなく、紙面全体が美しく仕上げられている。	全体のレイアウトが片方に寄っていたり、部分的に汚れており、美しさへの配慮が不足している。	全体のレイアウトが悪く、用紙の汚れが目立ち、美しさへの配慮が明らかに欠けている。	
小計					
備考				合計	